

墜落繰返すオスプレイ 厚木での訓練に反対！

厚木基地でもオスプレイ訓練

今年に入っても相次いで墜落事故を起している危険な米軍の垂直離着陸輸送機オスプレイ。10月1日に沖縄普天間基地への強行配備が行われるやいなや、沖縄での訓練飛行を開始し、爆音をまき散らし、生活する県民・学校・病院などを墜落の危険にさらしています。

このオスプレイは今月中に本土でも低空飛行訓練を開始するとされています。そんな中で、オスプレイの訓練に厚木基地も使用する計画であることが報道されました。

わたしたちは、世界一危険な沖縄普天間基地へのオスプレイ配備に反対であるとともに、250万人の周辺人口を抱える厚木基地周辺上空でのオスプレイの訓練・飛行に断固反対です。



オスプレイの事故映像

(動画サイト「You Tube」より)

オスプレイの厚木基地使用に反対の声を上げましょう！

そうでなくとも、空母艦載機の離着陸訓練により「受忍限度を超える」違法爆音が降りかかっている現状です。また、毎年のように繰り返される機体からの落下事故で住民の命が危険にさらされ続けています。そのような中で、危険なオスプレイまでやってくるとは許せません。

オスプレイの厚木基地の使用に反対の声を上げましょう！

オスプレイの普天間基地配備撤回！ 神奈川からも声を上げましょう！

いい加減にしろ！と抗議の声を上げなければなりません。沖縄では9月9日に10万1千人を集めてオスプレイの配備に反対する県民大会が開催されています。その後沖縄では、41市町村の過半にあたる21市町村でのオスプレイ配備反対の市町村大会開催が伝えられています。これからさらにその数は増えます。こんなことは沖縄返還後初めてだそうです。さらに沖縄からは、政府に対しオスプレイ配備反対の要請をするため、県市長会・町村会・市議会議長会・町村議会議長会・県議会が中心になって要請団を構成し、首相官邸に乗り込む計画もあります。併せて、東京での集会・デモが企画されています。(衆院解散総選挙のため日程調整中)

ここ神奈川からも、オスプレイ配備撤回！の運動に合流しましょう！そして、厚木でのオスプレイ訓練・飛行反対！全国での低空飛行訓練反対！オスプレイはアメリカに帰れ！の声を大きくしていきましょう！（2012.11.23）

危険なオスプレイ！

—相次ぐ事故で36人が死亡

オスプレイの重大事故

日時	事故の状況	人的被害
1991.6.11	試作機、左右に揺れながら離陸後、機体を大きく傾けて接地。機体は転覆、地上に落下。	パイロット2名は脱出。
1992/7	着陸直前に右エンジンナセルから出火。機体はポトマック川に墜落。	海兵隊員3名、民間技術者4名が死亡
2000/4/8	作戦試験時に墜落事故。	乗員4名と米海兵隊員15名が死亡
2000/12/11	夜間飛行訓練中に森林地帯に墜落。	搭乗していた海兵隊員4名全員死亡
2009/5/27	低空飛行訓練中、燃料切れで緊急着陸。給油中にエンジンの排気熱で草が燃えだし、機体の外壁が損傷。	
2010/4/8	アフガニスタン南部で夜間に着陸に失敗し横転。	乗員2名と陸軍兵士1名、民間人1名が死亡。他の搭乗者も負傷。
2012/4/11	モロッコの南方沖海上で訓練中、離陸後に墜落。	全搭乗員4名中、2名死亡、2名重症。
2012/6/13	訓練中に墜落事故。	乗員5人が負傷。
2012/6/9	機体にトラブル。ノースカロライナ州のウィルミントン空港に緊急着陸。	

他にも多数の事故、不具合が発生。
死傷者が出ないまでも、重大な事故が公表されているだけでも他に8件、発生しています。

オスプレイが持つ構造的欠陥

・ **オートローテーション機能の欠如**
エンジンが止まると、ヘリコプター(CH46)のように上昇気流を利用し揚力を得てソフトに着陸することができません。

・ **構造上回転翼を大きくできない。**
しかし、積載重量はCH46の二倍もあるのです。

・ **転換モード(ヘリモード⇔固定翼モード)の欠点**

モードの転換は操縦ミスに直結します。
モロッコの事故の原因ともなっています。

この「問題だらけ」の欠陥機「オスプレイ」が普天間基地周辺を、また全国の米軍基地周辺を飛び回ることにより、住民の命が危険に晒されることになります。

全国の米軍基地で行われる低空飛行訓練



グリーンルート

オスプレイは沖縄県で飛行訓練が繰り返されるにとどまらず、日本全国の7つの低空飛行訓練ルートを使った訓練飛行を行うことが明らかになっています。本土にもオスプレイの危険性が満ち溢れることとなります。

厚木基地でも訓練！ キャンプ座間でも!?

普天間同様、人口密集地にある厚木基地にもオスプレイが飛来し訓練を行うことになると考えられます。厚木基地は現状、岩国や三沢基地と行き来する低空飛行訓練をする米軍機の要の基地になっています。燃料の補給や機体の整備が行われています。回転翼機であり垂直離着陸機であるオスプレイですから、キャンプ座間のヘリポートを利用するようなこともないとも限りません。

座間市議会は、オスプレイの普天間配備と低空飛行訓練計画の撤回を求める決議を全会一致で可決しました。沖縄の県民が全力で訴えているオスプレイの危険性は、私たち神奈川の県民にとってもまったく同様です。オスプレイの日本配備に反対の声を上げましょう！

沖縄タイムス掲載の図を使用